

令和7年度地域活動支援センター事業 専門研修をリニューアル

地域活動支援センター・脱温暖化センターひろしまは、環保協の公益事業部門として、公衆衛生推進協議会（以下、公衛協）を主体としたコミュニティにおける健康づくり、環境づくりの支援を行っています。

「元気で活発な地域コミュニティが県内の各所にできるよう、時代に沿った、コミュニティの環境保健に係る組織的実践活動を支援する」ことを事業方針に掲げ、地域活動の活性化を図ることを目指しています。

①プラットフォーム・かんぽきょうの展開

当協会がこれまで培ってきた「情報ネットワーク」「協力団体」などの情報を、公衛協の活動に有効活用できるように、閲覧できるシステムの開発を進める

て取り組みを進めていきます。

令和7年度は、プラットフォーム・かんぽきょうのシステム構築や、より参加しやすい専門研修を目指し、内容を充実させて次のような取り組みに注力して参ります。

②専門研修のリニューアル

専門研修は体験することを大切にしております、「やったことがある」「リーダーを増やし、活動や啓発の要となる地域課題解決に向けた実践リーダーを養成するため、開催を希望す

とともに、行政・企業・各種団体・学校などを繋いだ新たな事業実施に向けた取り組みも展開します。

③脱炭素に向けた機運の向上

住宅断熱、資源循環（気泡緩衝材「プチプチ®」の回収、子ども服譲渡会）などをテーマとした、地域の状況に応じた脱炭素メニューを全県的に実施します。

「第63回環境保健夏季大学」は、昨年度と同様に日帰り2日間の研修を、広島市内のRCC文化センターで7月17日（木）・18日（金）に開催する予定です。

「第66回広島県公衆衛生大会」は、11月19日（水）に福山市の広島県立ふくやま産業交流館（ビック・ローズ）での開催に向けて準備を進めています。

第66回地区衛生組織活動資金募集(環境・健康募金)事業スタート

地域の「環境づくり」「健康づくり」の財源にご理解・ご協力をお願いします

今年度で66回目を迎える地区衛生組織活動資金募集(通称:環境・健康募金)は、「私たちの地域は私たちの手で」という思想のもと、地域ぐるみの公衛協活動を行うための活動資金を集めるものです。

昭和35(1960)年2月の広島県公衆衛生大会で、世界保健デー(4月7日)を「健康感謝の日」と定め、毎年募金活動を実施しています。市町の公衛協が集めた募金は、地区衛生組織活動資金募集委員会で集計し、市町公衛協、環保協、事務費に配分され、公衆衛生活動に役立てられます。

市町公衛協に配分された募金は、「地域一斉清掃の実施」「不法投棄抑止のための警告看板の設置」などの環境づくり事業、「ウォーキングなどのフレイル予防事業」「がん検診の受診勧奨」などの健康づくり事業に活用されています。公衛



協の活動内容は市町によって異なりますので、詳細は各市町公衛協事務局にお問い合わせください。

環保協配分金は、全県共通事業重点メニューの活動支援グッズの作成、公衛協のリーダーを養成する各種研修の開催、公衆衛生推進手帖の作成、学習教材の貸し出しなどに活用しています。

事務費配分金は、募金事業をスムーズに進めるためのPR用ポスターやチラシ、募金回収袋の作成、振り込み手数料などに充てられます。

皆さまからお預かりした募金は、市町の公衆衛生活動のために使われ、地域の「環境づくり」と「健康づくり」に役立てられます。

公衛協が継続して活動するため、募金の主旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。(地域活動支援センター)

新・専門研修

希望地開催とミニ講座を新設

体験で、地域課題解決のきっかけを

当協会では、専門研修として、広報や企画づくり、防災や水辺教室の指導者養成など、

公衛協活動を実施するうえで必要な知識やスキルを推進委員の皆さまに学んでいただけるよう、ニーズ調査をしながら、研修会を実施してきました。

近年は、遠方までの移動が難しい、既存の集まりの際に学べる研修がいいという声があり、令和7年度から新たな研修方式を準備しました。

ぜひ、地域の課題解決にご活用ください。

【出前開催】

従来の専門研修を、実施したい公衛協の希望日・希望地で開催します。研修時間はテーマによって異なり、半日(3時間)と一日(6時間)があります。最低実施人数(20人)を集めていただく必要はありませんが、公衛協の研修計画などと絡めて

ご活用ください。

【ミニ講座】

総会や研修会、イベントなど既存の行事を活かし、30分から60分のミニ専門研修を実施します。基礎研修30分

ご活用ください。

【ミニ講座】

総会や研修会、イベントなど既存の行事を活かし、30分から60分のミニ専門研修を実施します。基礎研修30分

ご活用ください。

【ミニ講座】

総会や研修会、イベントなど既存の行事を活かし、30分から60分のミニ専門研修を実施します。基礎研修30分

ご活用ください。

【ミニ講座】

総会や研修会、イベントなど既存の行事を活かし、30分から60分のミニ専門研修を実施します。基礎研修30分



体験することをキーワードに実施した専門研修。防災食の種類や味を学ぶ参加者(上)、福山市の新市学区で開催した防災トイレに触れる研修会(下)

出前開催研修テーマと時間の一覧

No.	研修テーマ	研修時間
1	水辺・海辺教室の開き方コース	6h
2	防災・減災コース(簡易トイレ編)	3h
3	防災・減災コース(水・非常食編)	3h
4	防災・減災コース(消毒・防災井戸編)	3h
5	広報ツールづくりコース(記者養成編)	3h
6	我がまちの魅力発見コース	6h
7	貸出教材を知り尽くすコース	3h
8	脱温暖化コース(エコクッキング編)	6h
9	脱温暖化コース(遮熱DIY編)	6h
10	脱温暖化コース(食品ロス対策編)	3h
11	フレイル予防コース(ストレッチDVD編)	3h